建築工事等チエックリスト(蔵王IV期)

|--|

大和ハウス工業株式会社 御中

管理事務所 :						受付印			事前協議				提出日	西暦		年	月	日
事		年	月	日			年	月 日				着工届	提出日	西暦		年	月	日
前					着工	1												
協議					届					建築主	氏	名						
]	-	Σ,	11						
敷 所在地 地番												チ申						
	771亿亿日				<u> </u>				Τ				ェ請りお	規定等の基準				
地	区画番号				水音	音の杜		号地	①敷地面積		ļ	m ^²	りを機構					
		建物用	涂					工事種別		↑ 斤築·増 改·伐採造成·外 構				用途:商業用地を除き右記の通り				
届出					上争性別					・その他(川座・旧木川地で际で行品が進り				
建	基準点からの高さ (立面図に記載)				最高露出地盤面(基準点)から、-			҈準点)から、	取向	最高部までの高さ m				最高露出地盤面から 13m 以下 転享 7m 以下				
物					5.8E-			` <u>+</u>		軒高 m				軒高 7m 以下 2階建以下				
A T	· i = /	構 注			造			垣		階建 					2階建	以 P		
	積(小数		で記入)						との比 %									
① 敷	地面積				m ^r			上記と同じ	数値を記入	□ 地積測量図(函	ョ地確定図	図)の添付						
②上訂	記のうち	改変可	能最大	面積	m [*]			区画ごとに定	められている	改変する場合は	、伐採届を	を提出		宅地内緑地配置図を添付			寸	
③ 当	申請の	改変面	積				m²	改変面積の	範囲と、そので	面積の計算式を図示	3≦	≦②		改変可能	最大面積②	以下	である	ات ک
4 保	全する約	禄地面	 債				m	□指定なし		区画ごとに定	ーーー められてし	いる		保全緑地区域を改変しない			い	
⑤ 建	築面積						m ²	5≦2										
										@ (@				②の範囲内				
(6) 延	床面積		· +n /\				m²		%	⑥/①×100 %				40%以下				
	上記の	うち地階	部分							口 答理品を立合い	. T#=33							
敷地境界杭			□ 確認済 □ 申請者が									敷地境界については必ず確認して下さい			下さい			
 工作物等 [※] の設置有無			□ 未確認 □ 確認して □ 有・□ 無 エ作物の種類					いない □(確認したが)確認できない 車庫・倉庫・東屋・その他()				下記に準じる						
建物・工作物* 道路部分								1					ト記に楽しる 2m以上					
外壁後退距離			道路境界線からの最小寸法					m □ 配置図に記載			ļ							
(配	(配置図に記載)			部分	隣地境界線からの最小寸法					m □ 配置図に記載				1. 5m以上				_
				□ 有:伐採位置、範囲を示す			1						隣地境界より1.5mは不可					
遮蔽物 [※] 前面道路側 (柵・塀等) 懸地境界側						前面道路が	א מיו	仕様…木 柵・生 垣・金 網(緑化併用)			原則、2m後退したところで左記 原則、左記仕様とする							
対 1 と 3 と 3 と 1 と 3 と 3 と 3 と 1 と 3 と 3 と			□有・□無				- H (仕様…木 柵・生 垣・金 網(緑化併用)				原	則、左記位	は禄と	:する			
道路境界から 2m の状況			現状のまま・砂利、砕石敷き							ドに図示		1女八 N L =n.空						
駐車スペースの設置				□ 有(□配置図に記載				1台分以上設置					
既存建物 (有 の場合のみ数値を記入)			.)	口有・口無			既存建物の 建築面積 m [*]		既存建物の		m²		増築の場合は、右表に数値を 合算後建ペい率・容積率が上記					
給排力	水関連				□ 給排水系統図、外部配管図を添				 を添付(下訂					台昇後建べい等・各積率が工品の 超えないことを確認して下さい				
	雨	水処理			□ 自然浸透					□ 側溝(道路/隣地)へ放流				汚水桝接続不可				
7	5水最 約	冬桝設置	置位置		宅内の汚水引込管から道路側に、()m				汚水引込管から1m以内				
		温泉浴	槽の容	量	容量(ℓ)									0. 75㎡以下				
温:	泉 """	温泉	吐出口]	専用水栓の設置箇所()) 設置場所を図示				家屋内浴場 1栓 のみ				
□該当	1/0	温泉加熱	設備の	設置	口有 口無 上水と別系			上水と別	系統にする					上記専用水栓に接続				
□該当		温泉メーター	BOX設	置位置	・ 止水栓から建物側に()m) m	の笠田ナ ひむむ七笠で仕しばて				止水栓から1m以内				
コメント				==	=				 1	照					承認	9		
1/21	11*1									年		日	事		年		月	日
													前					
													協議					
							年	月	В			年		月	日			
													着エ					
蔵王	IV期 20	024.05	改訂]				届					
<i></i>	///		~~~										1 1					

	申請者様は下記要件を確認して下さい。												
事業主チェック欄		ガイドラインのご案内及び確認事項											
事前協議	着工届	事前協議書、着工届は実施期限を厳守して頂くようお願い致します。											
		添付の地積測量図(画地確定図)を添付して下さい。											
		専ら一戸建住居専用住宅(ペンション・集合住宅・店舗・飲食店等は建築不可)として使用するものとし、他の用途に供しないで下さい。											
		ガイドライン10頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン10頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン9頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン7頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン7頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。改変面積は、工事のため現状を改変する足場等の設置、配管等を含んだ範囲を指します。											
		ガイドライン7頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン9頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン9頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン2頁(森林住宅地の隣地境界について)をご参照下さい。											
		ガイドライン8頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン8頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。敷地の形状により規定を適用し得ない場合は、事業主と協議すること。											
		ガイドライン8頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。敷地の形状により規定を適用し得ない場合は、事業主と協議す ること。											
		ガイドライン7頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		ガイドライン10頁(建築・敷地に関する基準)を参照下さい。											
		温泉配管の改修工事等が行いやすい構造とし、コンケリートやタイル等による舗装、また擁壁及び工作物の築造並びに樹木の植栽はしない。											
		ガイドライン4頁(森林住宅地利用時の注意点)をご参照下さい。											
		【増築の場合】 機会計 a+b 既設部:延床面積(m³) 増築部:延床面積(m³) 延床面積(m³) % a :建築面積(m³) b :建築面積(m³) 建築面積(m³) %											
		ガイドライン13頁(汚水処理の注意点)をご参照下さい。											
		ガイドライン14頁(温泉使用時の注意点)をご参照下さい。※水道水と温泉との混合栓にはしないで下さい。											
		ガイドライン12頁(温水メーター(メーターボックス)の設置について)をご参照下さい。											

※ 工作物 及び 塀(遮蔽物)について

『工作物の種類』に示すもの以外に、ウット・テッキ・ハ・ルコニー・薪小屋・塀等のことを言い、建物に付属の有無を問わない。 また、高さ・構造に関わらず、前面道路側の擁壁用途のもの。 塀(遮蔽物)については、管理規定の仕様を遵守する。

Confidential